

平成28年度 芸術 音楽科

「音楽Ⅲ」	単位数	2単位
	学科・学年・学級	普通科 3年 1組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の乃力を高める。
使用教科書・副教材等	「Tutti」教育出版／「高校生のための 新・楽典ワーク」ドレミ楽譜出版社

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	<small>考查 範囲</small>
1 学期	4	独唱 ・Lascia ch'o pianga 音楽理論（基本） ・プリント	・ドイツ語の歌曲を言語で歌う学習を通して、言葉の特徴と表現内容の関わりを総合的に理解しながら表現を工夫して歌う。 ・音階や音楽理論を確認し、仕組みを学ぶ。	中間試験 ・Lascia ch'o pianga 独唱 期末試験 ・理論のテスト	実技及び 期末 考查
	5	ピアノで弾き語りに挑戦 ・思い出のアルバム ・どんぐりころころ ・ぞうさん	・ピアノで弾き語りし、楽曲の表現内容を総合的に理解しながら創意工夫して歌う。		
	6	聴音とソルフェージュ ・五線譜に書き込み	・短音や和音を聴き取り、伴奏譜をつける技能を身につける。		
	7	リコーダーアンサンブル ・ディズニーメドレー	・効果的にアンサンブルを行う方法や、よりよい表現を追求しながら個性的、創造的な音楽表現を工夫する。		
	「課題・提出物など」楽典ワーク、プリント、ワークシートの提出				
2 学期	9	三線・ギターに挑戦	・弦楽器の奏法を復習し、楽曲の表現内容を理解しながら創意工夫して取り組む	中間試験 ・三線・ギターの弾き歌い 期末試験 ・理論のテスト	実技及び 期末 考查
	10	ヴォイスアンサンブル ・あら野のはてに 楽典 聴音 ソルフェージュ	・様々な表現形態による歌唱の特徴を理解し、表現意図を持って創造的に表現する。 ・受験対策		
	11	器楽アンサンブル ・連弾	・よりよい表現を追求しながら個性的、創造的な音楽表現を工夫する。		
	12	鑑賞 ・プログラムノートを書いてみよう	・作曲家の思いや音のイメージを表すために、用いた様々な技法や個々の作曲様式を探り、それらがどのように反映されているのかについて理解しながら鑑賞する。		
	「課題・提出物など」楽典ワーク、ワークシート、プリントの提出				
3 学期	1	音楽発表会	・これまで学習してきた内容を基に、個人またはペアで協力して練習に取り組みます。 ・演奏の発表を通して、舞台での演奏マナーについても考えます。	学期末試験 ・音楽発表会	実技 テスト
	2				
	3				
「課題・提出物など」楽典ワーク、取り組みカード、ワークシートの提出					

(2) 評価方法

評価の観点及び内容	評価方法
-----------	------

音楽への関心・意欲・態度	音楽を愛好し、意欲的・主体的に音楽活動を行っているか。	ワークシート
音楽的な感受や表現の工夫	感性を働かせて、音楽のよさや美しさを感じ取っているか。	実技テスト
創造的な表現の技能	自己のイメージをもち、表現するための技能を身に付けているか。	実技テスト
鑑賞の能力	音楽について理解を深め、そのよさや美しさを味わっているか。	鑑賞ノート